

琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄問題等懇談会

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-13 キーワード (Ja): 沖縄問題等懇談会, 議事録, 中間報告 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43773

第五回 (昭和42.10.19)

外務省電信案 (分類)

特秘・極秘・秘・平文・船長符号 (朱印)	暗 <u>略</u> 平	総第 41122 号
秘 無期	第 700 号	昭和 年 月 日 時 分 発
		42. 9-21 21-25
大至急 <u>至急</u> ・普通・LTF		発電係 <u>田中</u>

夫 一 世 政務次官 事務次官 外務審議官 官房長	主管 局(部)長 <u>W</u> 参事官 <u>W</u> 課長 <u>W</u> 課長補佐 <u>7</u>	主管局課名 <u>米北</u> 起案 昭和 42 年 9 月 21 日 起案者 電話番号 <u>森山 672</u>
---------------------------------------	--	--

協議先
政治課長 田中

在 田中 鹿田 大 使
総領事あて 田中 大臣 発
臨時代理

電 在 大 使
報 報 総 領 事 あ て
臨時代理

件名
次回沖縄問題等懇談会に大臣出席希望

村上秘書官へ板村 ~~氏~~ 課長より

21日 次官が塚原総務長官と懇談 ~~あり~~

際、同席官より、次回沖縄問題等懇談会 ~~は~~ 26日

正午より開始の予定 ~~あり~~ ^{HP} 帰 ^後 早々 ~~に~~ 了 恐

縮 ~~短~~ 可 ~~ら~~ 同会合 ~~を~~ 短時間 ~~に~~ 由 大臣 ~~に~~ 仰 出

21 115
済

席次を新聞に出ている程度の範囲で結構
に ~~て~~ 帰 ~~り~~ 報 告 ~~を~~ した ~~ら~~ 換 授 ~~を~~ ~~し~~ ~~て~~ ~~は~~ ~~ら~~ ~~い~~ ~~た~~
は 有 難 ~~い~~ と の 申 入 ~~り~~ が あ ~~っ~~ ~~た~~。
つ ~~い~~ ~~て~~ は 大 臣 の ~~出~~ ~~立~~ ~~に~~ ~~関~~ ~~し~~ ~~て~~ ~~は~~ ~~な~~ ~~し~~ ~~て~~ ~~は~~ ~~ら~~ ~~い~~ ~~た~~。
~~な~~ ~~ら~~ ~~い~~ ~~た~~ 用 意 ~~が~~ あ ~~っ~~ ~~た~~。 意 向 ~~を~~

2

(封印内は電信票記入)

(昭和四〇・四一 改正)

GB-1

GB-3

外務省

なっています。施政権と基地の分離という
ことは可能か否かがあるが、例えば、治安
の問題

維持の面でも、復帰した方がせよとすべきだ
はたしか、或いは、土地収用も行うべきだ

法的問題、とくに基地の分離も可能か
はたしかと思われ。基地地域分離
論は、早して不可能なり。

久住 基地~~地域~~分離は可能だと思ふ。
問題は、緊急事態の場合があるが、これを
予め規制するということは無理ではないか。

森永 日本国防のためには、基地移転の
の位置が、せむを得ないというだけで、
とすべきであるではないか、と思ふ。

久住 基地の~~中~~施政権は統治の対象
たる施政権となる。境界をへだてて
2つの異なる主権が接するとは複雑である
との批判もあり得よう。

三木大丞 いづれにせよ、基地の整理は可能
ではないか。

久住 先のとおりである。

大漢 ~~中~~の~~ため~~のため、まず簡易書式を
作って、これに基づいて行くことにしたい。

林 書き物にするとは、少し遅いし、
また、まとまらないのではないか。

三木大丞 答申としてまとめるのではない、報告と
いうことにしてよい。

大漢 台帳等。事務局で整理を要する。

三木大丞 今は大統領選挙、少くもこの
関係もあり、時期尚早ではないか。

大漢 沖縄復帰と防衛問題、
の資料も参考になる。また、沖縄の

9
復帰研の代表者が来た場合には、総理に
もお会いいただき、本懇談会としても、
10~15分話をしてや、ていただきたい。

三木大臣 右の方へ復帰というが、社会、
各層面でも問題があることを述べてもらって
は有益である。詳しくは「ナショナルリズム」をさ
いで、その本が先が妙なところへ行かちよう
注意を要す。

本村長官 ^{大臣} 次回は10月25日に総理の
出席を待てやう。新聞記者も出席する。